



チケット for LINE
Hybrid



＼ チケット業務が効率化する！ ／

電	子	チ	ケ	ツ	ト	と	は	？
---	---	---	---	---	---	---	---	---

- 電子チケットの概要 P.3
 - 電子チケットとは？ P.4
 - 電子チケットの利用方法 P.5
 - 電子チケットの種類 P.6
- 電子チケットシステムのメリット・デメリット P.7
 - 電子チケットのメリット P.8
 - 電子チケットのデメリット P.9
- 電子チケットシステムをもっと知りたい方へ P.10

Chapter1

電子チケットの概要

電子チケットとは？

紙チケットをデジタルデータ化
お客様のスマートフォンに直接届くチケット

チケット申込み、お支払い、チケットの受取り、
そして入場まで1台の **スマートフォンだけで**
完結させることができます。



呼び方は様々

- 電子チケット
- デジタルチケット（デジチケ）
- オンラインチケット
- eチケット（エレクトロニック・チケット）



電子チケットのお客様へのお届け方法



メールやSNS、専用アプリ等を経由してお客様にお届け

活用方法

通常

QRコードやバーコードを
入場時にかざして読み取ることが多い

専用アプリの場合

スタッフがお客様のスマホ画面をタップしたり電子
スタンプを押したりして
入場受付をするパターンもある

電子チケットの種類

1回券

使用シーン

博物館 美術館
遊園地 ライブ

特徴

来場者数や月ごとの
売上を把握しやすい。

回数券

使用シーン

エステ サロン
ジム 入浴施設

特徴

- お得な価格設定で
リピーター獲得。
- 事前に回数分の収益を
得ることができる。

定期券

使用シーン

個別トレーニング
セルフエステ

特徴

- 有効期限内に何度で
も利用できる。
- 事前に購入頂くので
収益を確保できる。

時間制チケット

使用シーン

博物館 美術館
水族館 エンタメ施設

特徴

入場者数を
コントロールし、
3密回避。
お客様へ安心・安全の
提供ができる。

Chapter2

電子チケットのメリット・デメリット



電子チケットのメリット



ペーパレス化

用紙代や印刷代のコスト削減。在庫場所の確保が不要。



業務効率化

配券やもぎり作業が軽減。販売枚数や当日の来場者数も自動管理されるので、動員数・売上報告書が簡易に作成可能。



スムーズな入場

入場処理の人為的作業が減り、より効率化・高速化。またシステムによっては非接触入場も可能なため、コロナ対策にも。



窓口購入の混雑回避/ 24時間いつでも購入可能

店舗・施設の営業時間を気にせずに24時間購入可能。事前決済の為、窓口購入するお客様の混雑回避。



配送不要/発送作業軽減

事業者様：チケットを発券・発送手配の手間がなくなる。
お客様：配送料の負担や配送時間に合わせて家で待機する必要がない。



紛失/チケット忘れ軽減

紙チケット販売は、購入履歴を残せない場合も多く再発行が難しい。
電子チケットはスマートフォンを持つことで常時チケットを持参している状態になるので、大切なチケットを忘れたり、無くしたりするリスクを軽減させる。

電子チケットのデメリット



半券という記念品を
残せない

電子チケットでは履歴は残せますが、現物としては残せない。一部のチケットシステムは、デザインされた紙にQRコードを印刷して発券することも可能。



不慣れで手間に
感じてしまう

紙チケットに慣れている方や、スマートフォンの操作が苦手な方にとっては“手間”、“良く分からない”、“難しい”と感じてしまい購入に至らないケースもある。



スマートフォンの
トラブル

直前でスマートフォンの破損や充電が切れ、紛失などでチケット情報が確認できないというトラブルがある。
その場合は、購入者情報とチケットIDを紐づけて確認し対応することが可能。



インターネット回線混雑と
システムエラー

人気アーティストの場合、インターネット回線が混雑し販売サイトに一時的にアクセスできず、お客様からチケット購入できないとクレームになる。
また、入場・イベント当日、専用機器やネット回線のトラブルが発生した場合、入場が遅くなることがある。

Chapter 3

電子チケットシステムをもっと知りたい方へ

AIU	1,822	12,349,000
EJK	3,680	238,681,000
HPL	1,042	85,678,000
KEE	485	8,369,000
NAH	8,569	189,301,000
GOP	6,602	102,698,000
TKK	890	24,697,000

LINEで簡単に チケットの販売管理を

チケット for LINE Hybridは、
LINEで出来るクラウド型チケット
販売管理サービスです。



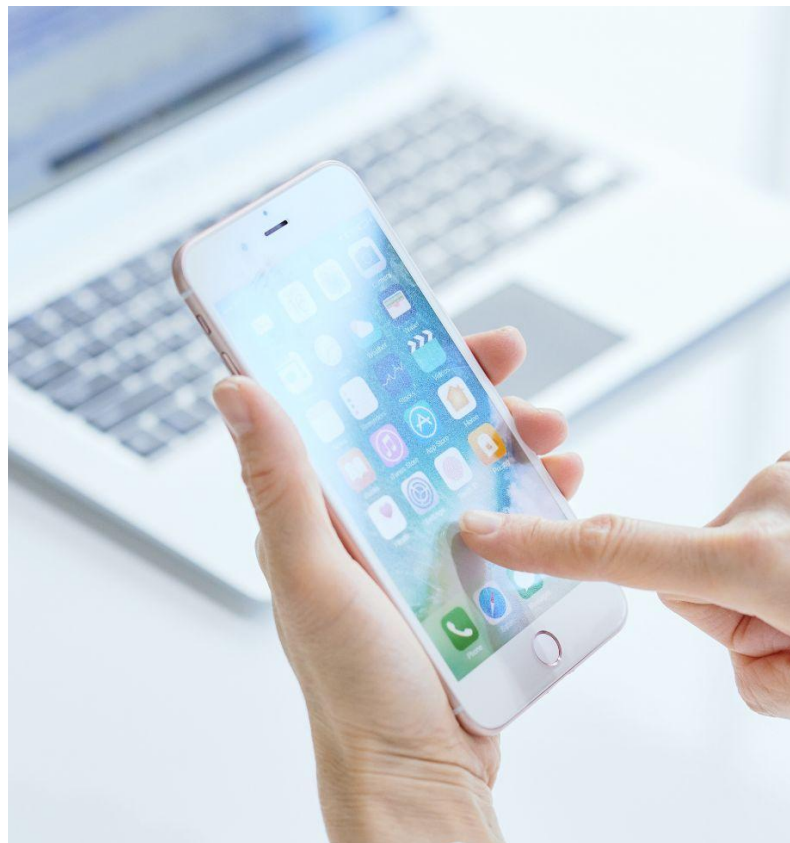
LINEと連携

LINEをUIとした
電子チケットシステム

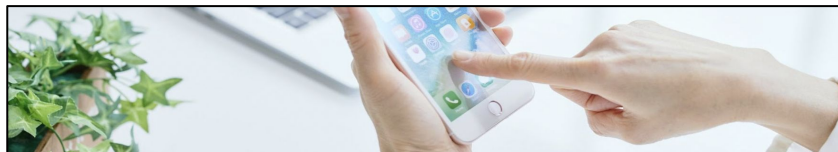


初期導入費
月額固定費

0円



導入事例



イベント業務が^楽になる！
クラウド型チケットシステム

導入成功事例

✓ チケットfor LINE Hybridを導入した企業事例

✓ チケット管理のオンライン化を成功する秘訣

詳細はこちら

<https://tfl.ic-product.jp/materials.html>



お役立ち情報



✓ チケット管理のトピックス

✓ セミナー情報も随時更新中

詳細はこちら

<https://tfl.ic-product.jp/information/>



その他のお問合せ

— お気軽にご連絡ください —

電話

0120-937-681
(平日：09:00～17:00)

メール

ticket-line_inquirie
@ic-net.co.jp

当社のサービスサイトもぜひご覧ください

<https://tfl.ic-product.jp/>



会社概要

商号

株式会社IC

代表

代表取締役社長執行役員 齋藤 良二

代表取締役副社長執行役員 三澤 昇平

事業内容

情報サービス分野におけるソリューションの提供

ITソリューション

ITサービス

- ・ソフトウェア開発
- ・インフラ設計構築
- ・システム運用支援
- ・パッケージ開発/導入支援

資本金

4億7百万円（2021年9月末現在）

設立

1978年2月20日

拠点

東京都品川区南大井6丁目22番7号大森ベルポートE館

ホームページ <https://www.ic-net.co.jp/>



END